事例No.	1666
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	神奈川県

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業 ・（行政改革）業務の効率化 ・公共施設活用

事例種類	包括委託

事例内容・タイトル

箱根地区水道事業への包括的民間委託の導入

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【神奈川県】
箱根地区水道事業への包括的民間委託の導入

包括委託　水道事業

神奈川県企業庁企業局水道部浄水課

● 取組の概要

国内水道事業体が抱える事業運営上の課題を解決する方策として「公民連携モデル」を構築することとし、箱根地区水道事業包括委託を実施した。

◆総事業費（第2期）資本的支出1,532,520千円、収益的支出3,143,880千円

◆背景

- 当庁をはじめ国内水道事業体は、水道料金の減収、施設更新費用の増大、職員不足などの事業運営上の課題を抱えている。民間活力の導入は課題解決の方策の一つとして挙げられ、その具体的な手法として包括委託導入の検討を始めたが、水道事業を包括委託している事例が少なく、民間事業者が水道事業運営のノウハウ習得や実績づくりをする場がなかった。
- これらの課題を解決するため、民間事業者が水道事業運営のノウハウ習得や実績づくりが行えるよう、取水から末端給水までの一連の業務を行っている当庁の出先機関である箱根水道営業所管内を包括委託のフィールドとして選定した。

◆具体的内容

- 委託方法は、従来型の委託と水道法に基づく第三者委託制度を組み合わせた包括的民間委託とした。
- 第1期・第2期ともに5年間の事業期間中に他の水道事業体が包括委託を導入する際の参考となるよう、汎用性のある「公民連携モデル」の構築に取り組んでいる。

◆効果

- 受託者が水道事業運営のノウハウを適切に習得し、業務が滞りなく実施されていることやICT技術など民間ならではのノウハウも活用されていることが確認され、「公民連携モデル」の基盤を構築することができた。
- 包括委託前の運営実績をもとに算出した予定価格と受託者の落札価格の差額である約7億6,800万円のコスト削減につながった。

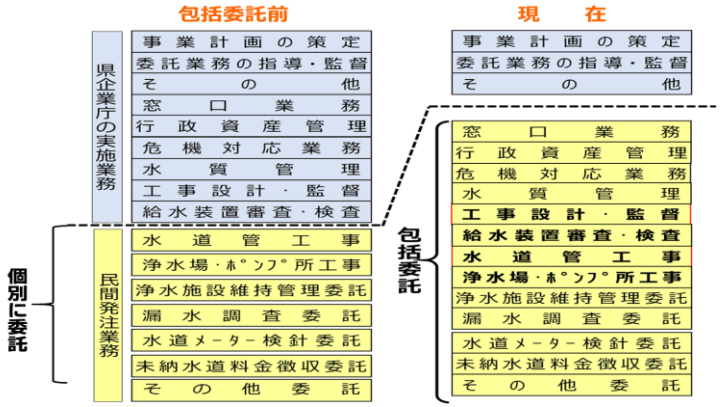
● 取組のポイント

- 包括委託の業務範囲に建設改良工事を含めたのは、全国初の取組である。
- 地域貢献及び災害対応について業者選定の評価項目とし、事業期間中も実施状況のモニタリングを行うことで、災害時の迅速な応急体制の確立や地元イベントへの参加などに受託者が積極的に取り組んでいる。
- 第1期で当庁職員の業務負担となっていた受託者の業務実施状況の確認（モニタリング）について第2期で見直しを行い、公民双方で評価の内容を共有できる効率の良いモニタリング手法を確立した。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　3,063,213人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　1,081.70km²（令和4年1月1日時点）
- 給水人口　2,844,676人（令和3年度決算）

包括委託導入前・導入後のイメージ



● 取組のスケジュール

- 平成26年4月～平成31年3月　第1期（5年間）
- 平成31年4月～令和6年3月　第2期（5年間）

● 今後の展望

- 令和5年度末で第2期が終了する。令和6年度以降も第1期・第2期の運営状況を踏まえて、引き続き包括委託による事業を継続し、委託期間の延伸や委託業務範囲の拡大などを検討する。